

～ ふるさととつながり、仲間とともに“在りたい未来”を創造する建屋っ子の育成 ～

建小 NEWS

養父市立建屋小学校 学校だより
令和7年3月10日 No.28



3月は『感謝』月間

全校生の心が通い合う、笑顔の3月



■□ エピソード① ■□

2月28日（金）の家庭科の授業で、6年生が手作りのぞうきを縫いました。一人一人がミシンを上手に扱い、2枚ずつ縫い上げました。感謝の心を込めて、一枚一枚丁寧に縫い上げられた「手作りぞうきん」は、卒業記念品として5年生に贈呈されました。6年生の皆さん、ありがとうございました。大切に使用させていただきます。 ※真剣な顔でミシンを操作する6年生↓



○● エピソード② ○●

同じく2月28日（金）、谷川玄龍先生にご指導いただき、「卒業の書」をしたためました。6年生の7人が選んだ一文字は、「仲」「努」「楽」「明」「志」（2名）「瑛」。それぞれの個性と思いが文字選びに表れていました。谷川先生にご指導いただくのは今回が最後となりました。



☆☆ エピソード③ ☆☆

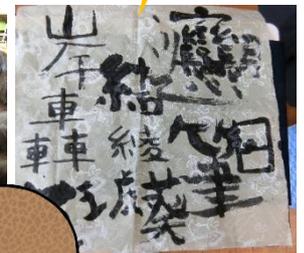
3月4日（火）、奥山栄養教諭・粟田養護教諭と一緒に、「朝ご飯」「睡眠時間」「自由時間」の3点について、課題や改善点を話し合いました。4月から中学生になる6年生。この学習をきっかけに、「自分で自分の生活をデザインする力」を育ててほしいと考えています。



2年音楽「学び合い」

「学ぶことが楽しい」と胸を張って言える子に

初めての毛筆書写



みんなの心が一つになった「6年生を送る会」



3月7日（金）の「6年生を送る会」は、笑顔、感動、感謝の心があふれる素晴らしい会になりました。会終了後、5年生の企画力と実行力、協力体制に全校生で大きな拍手を送りました。全校生が一つの輪になって手をつなぎ、笑顔で遊ぶ姿、そして相手のことを思いながら心を込めて演技・表現する姿は、本校がめざす「Good Relationship」そのものでした。

縦割り班遊びや縦割りそうじ、行事の際など、いつも優しく下級生を導いてくれた6年生だからこそ、こんなに温かい、心通い合う「感謝の会」になったのだと思います。



但馬のウィンタースポーツといえばスキー。本校にも、大会出場・上位入賞をめざして本格的に練習を重ねる子ども達があります。2月23日（日）～24日（月）に開催された「第40回おじろジュニアスキーアルペン競技記録会」で、3名の選手が好成績を残しました。

小学生3・4年男子 混合 大回転 1位：松田 帆高さん 2位：松永 航さん

小学生5・6年女子 混合 大回転 1位：松田すちなさん

☆松田すちなさんは、3月末に長野県で開催されるジュニアオリンピック大会への出場が決定したとのこと。今後ますますの活躍を期待しています。



全校生で作成した紙版画をもとに、看板が完成！ 近々お披露目の予定です。



令和6年度
全児童作品
たきのや物語
ふるさと

YABU スクールチャレンジ事業の一環で、昨年度から2年間、三方和也先生に造形指導や校内研修の講師を務めていただきました。絵画や粘土・木工など様々な分野で、個に応じた助言や技法の紹介をしてくださいました。子ども達はもちろん先生達も楽しく図工に取り組むことができました。三方先生にお越しいただけるのは、3月12日（水）が最後となります。2年間、本校の造形教育充実、表現力育成のためにお力添えいただき、本当にありがとうございました。